

# ソーラー通信



発行/株大潟村カントリーエレベーター公社

2021.4

No.308

カントリー農業通信クラブ「CACCO」

〒010-0444 秋田県南秋田郡大潟村字南一丁目60番地 TEL 0185-45-2215・FAX 0185-45-2280  
お米注文専用：☎0120-45-3388 インターネットURL：http://www.ogata-ce.co.jp/  
営業時間▶8:30~17:00 休業日▶土・日・祝祭日

## 主な内容

大潟村カントリーエレベーター 会社でございます。……………	②
良い苗は良い土から……………	②
看板リニューアルしました……………	②
冬季セミナーで情報収集……………	③
春の使者……………	③
潟吉君の田んぼ日記……………	③
クイズまるごと大潟村……………	④
編集後記……………	④



## いま、大潟村は

みなさまには令和4年産から本格提供が始まる新品種「サキホコレ」。試験栽培された、令和2年産のサキホコレを精米したものが試供品として秋田県内に多く配られています。そこでみなさんに、視覚的にだけでもどんなお米がお伝えできればとサキホコレの姿を表紙にしてみました。サキホコレが皆さんの手に渡る機会は今後もあるかと思しますので、何とか楽しみに待っていただければと思います。

※画像は合成してあります。



## お客さまの声から…

- ◎ 大潟村産チューリップ、立春を迎える日に届きました。美しく、優しく、柔らかくて、“春”がスタートしました。有難うございました。寒さが続くと思いますが元気で頑張ってください。美味しいお米ありがとうございます。  
茨城県 村上 様
- ◎ 美味しいお米とサービス品毎月楽しみにしております。ソーラー通信で大潟村の景色、作業にたずさわの方々の光景が浮かび親しみを感じて居ります。  
東京都 内田 様

## ★公社より

- ソーラーライスをご購入くださりありがとうございます。
  - ・大潟村のチューリップはいまや東北一の産地となっております。色とりどりのチューリップが今年は特に在宅時間が長いので癒されたのではないのでしょうか。また来年も大潟村のチューリップをよろしく願いたします。
  - ・お米とサービス品を楽しみに待ってくださりお礼申し上げます。前月号でもお伝えしたようにお客様の笑顔を想像しながら野菜を育てたり、加工品を作ったりしています。期待を裏切らないように頑張りますので、末永いご愛顧をお願いします。

## やわらか有機玄米 お試しキャンペーン

玄米を食べてみたい方、ぜひこの機会に  
やわらか有機玄米をお試し下さい。

令和3年4月30日までの限定販売で

通常価格 905円 <small>(税込)</small>	➡	キャンペーン価格 750円 <small>(税込)</small>
----------------------------------	---	--------------------------------------

で販売致します。

TEL 0120-45-3388 (8時30分~17時00分受付)  
FAX 0120-65-2280 (24時間受付)  
MAIL ce-kome1@atlas.plala.or.jp (24時間受付)  
ご不明な点は上記ご注文専用までお問合せ下さい。

# 大瀧村カンントリーエレベーター公社で ございます。

## 宅配係

いつもソーラーライスをご購入いただきありがとうございます。  
お米のご注文や年間予約のご変更等でご連絡いただいたお電話の対応や、お米が無くなりそうな頃にこちらから電話をかけたりと、お米の受発注業務をしている2人です。



## 営業課の伊藤

日々お客様とのやりとりで様々な情報や元気をいただいています。直接皆様のお声を伺えることが楽しみであり、仕事のモチベーションとなっております。いただければ幸いです。ご不明な点やご要望等ございましたらお気軽にご相談いただければ私にできる事を全力で対応いたします。

何より、お客様から生産者の皆様への励ましのお言葉、生産者の皆様からお客様への感謝の気持ちをお伝えできる大事な仕事だと思っ、日々業務に取り組んでいます。

皆様に少しでも元気をお届けできるよう『明るく元気に』を今後も心がけてまいりますのでこれからも、ソーラーライス共々よろしくお願いいたします。



## 営業課の菅原

当社からお米を買って良かったとお客様から言って頂けるよう、日々親切、丁寧な対応を心がけております。

コロナ禍で大変な日々をお過ごしだとおもいます。困った事や聞きたい事等ございましたら、なんでもお聞きしますので気軽にお電話してください。

今後もソーラーライスをご愛顧頂きますよう、よろしくお願いいたします。



## 良い苗は良い土から

昔から「苗半作」と言われています。苗を上手く育てる事が出来れば、半分は成功したようなもの、という意味です。そんな苗作りに欠かせない「土」。苗箱1枚あたりに必要となる量は、育苗の種類によって差はあるものの、標準的には床土と覆土を合わせておよそ4kg。面積1haの田んぼの田植えに必要な苗は、育苗箱約250枚分。ということは、1haの田んぼに必要な土の量はおよそ1,000kg！各家々で必要な土は…かなりの量です。

床土作りに田んぼから採取した土を使う場合もあるようですが、大瀧村では大半が業者から購入します。土運びは雨が降ると出来ない仕事なので、天気予報を見ながら晴れの日で急いで運びます。なので、この時期は荷台に土を乗せたダンプが忙しく走っています。近くに大きな工事現場でもあるのかな、といった様子です。購入した土に土壌改良材や肥料を混ぜ合わせて、それぞれオリジナルの床土を作ります。苗半作の成功を担う要因の一つである土作り。丈夫な苗が育ちますように、そんな思いを込めて。暖かさが増すごとに、農作業はどんどんと忙しくなります。今年も美味しいお米をお届け出来るよう頑張ります！



カンントリー公社正面側の  
看板と社員入口側の看板  
をリニューアルしました。



# 冬季セミナーで 情報収集



忙しい春を前に、ソーラーライスの会主催で冬季セミナーが行われました。講師として3名の方に登壇していただきました。1人目は、カントリー公社利用農家の中から、令和2年産のあきたこまちにおいて、面積当たりの収穫量がトップとなった森田聖基さん。農作業の省力化やコスト削減について話していただきました。2人目は全農秋田県本部米穀課から、福田芳武次長。あきたこまちの今後の需要の見通しや、サキホコレの販売戦略などについてお話をいただきました。そして3人目は大潟村農協藤田徹総務課長より秋田県内の農協組織を統一する計画、大潟村農協の経営計画について話していただきました。

それぞれ、今後の稲作経営においてとても参考になるお話で、講話後の質疑応答の場では、若手農家からの質問が多く出ていて、非常に活発なものとなりました！



## 春の使者

大潟村にも春がやってきました。道端の雪が消えたのはもちろんのこと、田んぼでトラクターを動かしている姿もちらほらと。そして春の陽気と共に、どこか気持ちはソワソワと(^-^); また、庭には春一番を告げる花「福寿草」が鮮やかな黄金色の花を咲かせ、心を和ませてくれています。しかし！何ととっても春を感じさせてくれる代表格といえば「ふきのとう」。秋田弁では「ばっけ」と言われ親しまれています。おすすめの食べ方は断然天ぷら。ばっけが土から顔を出し、まだ開いていない状態の天ぷらが最高に美味しいです!!そして、ばっけ味噌！我が家では、冷凍して年中食べていますよ。どちらも独特の苦みと香りが最高で、まさに春の訪れを実感する瞬間です。

秋田はこれから本格的な山菜シーズンに入ります。あざみ、ひろっこ、さしぼ、こごみ、たらの芽など…味もそれぞれ特徴があり、食卓を彩ってくれる有難い春の食材です。自然の恵みから心も体も癒されながら農作業に励みたいと思います。



まずは地元から



表紙のサキホコレは私がいただいたものなのですが、こういった経緯で手に入ったかお話ししたいと思います。

昨年、県内で試験栽培された際に収穫できたサキホコレが、「サキホコレ周知キャンペーン」としてたびたび無料配布されています。今回私が入手したのもその一環で、2月末に秋田県内のすべての道の駅において、各駅数量限定で無料配布されました。大潟村の道の駅でも当然行われたので、まだ雪の残る中、配布開始時間より早めに到着して待機していました。配布時間が迫ると、サキホコレを求めるお客様はあつという間に配布予定数量を超えていました。秋田県民でもまだ全員は口にすることはないのであろうサキホコレですが、列に並ぶ間「一度は食べてみたいものねえ〜」という声が多く聞こえてきました。

私の息子も大好きなサキホコレ。県外でも食べるチャンスがないか気になる方は、秋田県のサキホコレPRウェブサイトをごまめにチェックしてみてくださいね！

By 三代目 潟吉

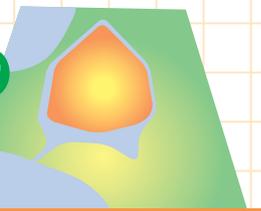




クイズ

まるごと

大潟村



~QUIZ from OgataVillage~



今月のキャンペーン商品は白米感覚で炊ける「やわらか□玄米」、玄米を初めて炊飯する方も簡単にできます。しかもキャンペーン価格でお得です。さて、□に入るのは何番でしょうか？

つぎの①②③のなかから選んでお答えください。



令和3年5月15日必着

- ハガキにて応募下さい！
- 正解者の中から抽選で10名の方に大潟村特産品を進呈致します。
- 当選者の発表はソーラー通信 令和3年6月号に掲載致します。

応募方法

4月号

- ①氏名
- ②年齢
- ③〒住所
- ④電話番号
- ⑤答え

ひとこと

応募先

〒010-0444



大潟村カントリー  
エレベーター公社  
「クイズまるごと大潟村」係

秋田県南秋田郡大潟村  
字南一丁目60番地

### 2月号 (No.306) クイズ当選者発表

茨城県 村上様	東京都 柿沼様
神奈川県 戸塚様	東京都 内田様
神奈川県 小川様	東京都 吉野様
東京都 高階様	東京都 田澤様
東京都 藤田様	愛知県 濱嶋様

### 前々回クイズの解答

正解は  
③シガ  
でした。



問題 ニュースでご覧になっているかと思いますが、今年の秋田は雪がとっても多いです。さて、秋田弁で水面に張った氷の事を何と云うのでしょうか？

### お知らせとお願い

- ★お米の交換は着日から10日以内とさせていただきます。(お気づきの点がございましたら、ご連絡下さいませようお願いします。)
- ★ポイントの交換はお米と一緒にご注文下さいませようお願いします。サービス品のみの発送には送料がかかりますのでご了承下さい。
- ★年間予約の変更等は発送日の1週間前までにご連絡下さい。
- ★当社ホームページよりお米のご注文ができるようになっております。
- ★当日発送の受付締切り時間が午前10時となりました。午前10時過ぎのご注文は翌営業日発送となりますのでご了承下さい。
- ★令和3年7月23日(金)の年間予約の発送日は21日(水)に変更となります。  
※ご不明な点がございましたら、営業時間内(8時30分~17時) 0120-45-3388までご連絡下さい。

### 編集後記



減・減米生産組織がインスタマガジン「#秋田農家ごはん」の取材を受けました。県内の農家さんの生活・文化・知恵を紹介するということで、役員の奥さんたちが腕をふるって美味しい料理を作りました。インタビューや撮影の様子を見て、これがどんな記事になるんだろうと楽しみです。公式Instagramアカウントは「@bijinakitamai」。ぜひご覧ください。



BIJINAKITAMAI